

 佐久市議会だより

ギカイの窓

2020年(令和2年)2月1日 No.59

特集

佐久市保護司会 × 市議会



トピックス

令和元年12月定例会

4会派が市政を問います 代表質問

甚大な被害をもたらした台風19号

表紙

どんど焼き

作成者 武論尊100時間漫画塾
第2期生 No.6

佐久市保護司会 × 市議会

更生保護とは、犯罪者や非行少年が一般社会の一員として健全で安定した生活を送ることができるよう必要な指導と援護を行い、その改善更生を図る事業です。

佐久市でこの事業を担っておられるのが46名（うち女性8名）の保護司の皆さんです。皆さんの活動の状況や私たち議会に期待すること等をお話いただきました。



副会長
青森 進一さん



副会長
山浦 征雄さん



会長
仲沢 文夫さん



事務局長
清水 信男さん



婦人部長
坂部 美喜子さん

犯罪や非行に走ってしまった人々の更生を図り、 その社会復帰を援助する更生保護活動に一層の理解と協力を！

―保護司さんの身分・処遇は？

法務大臣より委嘱される任期二年（再任あり）の非常勤国家公務員で、実費精算の費用弁償等はあるが報酬はない基本ボランティア活動です。

―「更生」活動は大きく分けて二つあると聞いていますか？

一つは仮出所者や少年院を出

てきた子等（現在約20名）との月2回の面談指導でこれがメインの仕事です。もう一つは出所予定者の出所後の受入れ先が適正かどうかの調査確認作業（現在16件担当）です。

―活動を通じて感じる最近の犯

罪・非行の傾向は？

犯罪全体は10年前の半分くらいに減ってきているが、若年層の覚醒剤と高齢者の犯罪は増えてきていると感じています。

―保護司会として「犯罪予防」も重要な活動だそうですが？

三つの活動をしています。

①街頭での薬物防止キャンペーン活動。

②社会を明るくする運動の一環として行われる全国小中学生作文コンクールへ積極的に参加。今年度は佐久地区から計661編の応募があり、うち15編が現在県予選で審査されています。



中学校での講演会



作文審査会

③保護司会による市内全中学校（公私合わせて8校）での非行防止、被害予防をテーマとする講演会の開催。今年はすでに6校で実施し、残る東中学校と長聖中学校も年度内に行います。講演会には保護者の参加も多く、生徒からは感想文も寄せられ手応えを感じています。

―私たち佐久市議会は平成28年に全国の市町村に先駆けて「更生保護を考える議員連盟」を設立し活動していますが、私たちに期待することは？

平成28年制定の「再犯防止推進法」は各自自治体にそれぞれの地域にあった防止計画を策定するよう求めています。議連も市と協力して、県内の模範的先例になるような再犯防止計画を早く策定していただきたいです。

私たち保護司が一番悩んでいることは出所者の就職問題。市の業務の中に彼らの就業の場を見つけれないかと市と協働して検討して欲しいです。

佐久市保護司会事務局

電話0267-7815593

令和元年 12月定例会

令和元年12月定例会を11月26日から12月20日までの25日間の会期で開き、条例改正案や令和元年度補正予算案など32件、意見書案1件を承認及び可決しました。

議案の審議結果

議案番号	議 案 名	審議結果	議案番号	議 案 名	審議結果
92	専決処分の報告について	◎	109	ほっとばーく・浅科の指定管理者の指定について	◎
93	佐久市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	◎	110	市道の路線認定について	◎
94	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	◎	111	市道の路線変更について	◎
95	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	◎	112	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第6号）について	◎
96	佐久市消費生活センター条例の一部を改正する条例の制定について	○	113	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第7号）について	◎
97	佐久市老人ホーム入所判定委員会条例の制定について	◎	114	令和元年度（2019年度）佐久市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	◎
98	佐久市奨学基金に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	◎	115	令和元年度（2019年度）佐久市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	◎
99	佐久市矢島地区地域再生施設の指定管理者の指定について	◎	116	佐久市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	◎
100	南佐久環境衛生組合規約の変更について	◎	117	令和元年度（2019年度）臼田総合運動公園大規模改修敷地造成工事請負契約について	◎
101	佐久市臼田総合福祉センターあいとぴあ臼田の指定管理者の指定について	◎	118	医療事故に係る損害賠償の額を定めることについて	◎
102	佐久市望月老人福祉センターの指定管理者の指定について	◎	119	令和元年度（2019年度）佐久市一般会計補正予算（第8号）について	◎
103	あいとぴあ臼田デイサービスセンターの指定管理者の指定について	◎	120	令和元年度（2019年度）佐久市環境エネルギー事業特別会計補正予算（第1号）について	◎
104	浅科デイサービスセンターの指定管理者の指定について	◎	121	令和元年度（2019年度）佐久市国保浅間総合病院事業特別会計補正予算（第2号）について	◎
105	望月デイサービスセンター駒の指定管理者の指定について	◎	122	令和元年度（2019年度）佐久市下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	◎
106	佐久高等職業訓練校の指定管理者の指定について	◎	123	佐久市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	◎
107	プラザ佐久の指定管理者の指定について	◎	意見書案第5号	川西赤十字病院存続と充実を求める意見書	◎
108	佐久市布施温泉及び佐久市あさしな温泉穂の香乃湯の指定管理者の指定について	◎			

【結果の表示】 ◎全会一致で可決・承認 ○賛成多数で可決

賛否一覧

議案等番号 議案等略名	議員名	会派名	新政ネット										新緑会				公明党		日本共産党		無所属	議決結果				
			中條 壽一	市川 稔宣	市川 将	小林 貴幸	神津 正	高橋 良衛	関本 功	柳澤 潔	吉川 友子	土屋 俊重	大塚 雄一	清水 秀三郎	吉岡 徹	三石 義文	井出 浩司	土屋 啓子	高柳 博行	和嶋 美和子	江本 信彦		小林 歳春	内藤 祐子	小林 松子	柳澤 眞生
議案第 96 号 佐久市消費生活センター条例の一部を改正する条例の制定について			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	■	■	○	原案可決

※「○」は賛成 「■」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席 議長（神津正）は採決に加わりません。

※これ以外の案件等は、全会一致でした。

請願・陳情の結果一覧

番 号	陳情者	陳情要旨	結 果
令和元年 陳情第5号	佐久市布施 2477-142 代表 東長者原区区长 箕 輪 有 真 外2名	「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情	継続審査
令和元年 陳情第6号	佐久市望月 2030-4 多津衛民芸館内 NPO法人未来工房もちづき 理事長 吉 川 徹	川西赤十字病院存続と充実を求める陳情	採択

告 報 査 審 員 会 任 常

現年社会教育施設単独災害復旧費について
附帯決議を付して原案可決

総務文教委員会 委員長 井出 浩司

付託議案、条例案5件、事件案1件、予算案2件の計8件について原案可決。
佐久市コスモホールの災害復旧工事について附帯決議を付することと決した。白田総合運動公園整備事業造成工事費用議案を可決。

台風により被災した関連施設などを現地調査、被害状況を確認した。

令和元年度佐久市一般会計補正予算（第8号）について中現年社会教育施設単独災害復旧費について、コスモホールは台風被害により全館を閉館せざるを得ない事態となり市民が準備をしていた各種行事が開催できないこととなったため文化振興に大きな損失を受けた。今後このような被害を受けることが無いようにしっかりと再建できるように、周辺整備を含めて改良による復旧に努めることを求めた附帯決議を付することに決した。



白田総合運動公園造成工事予定箇所を現地調査

条例案・事件案・予算案計15件と陳情1件を審査

経済建設委員会 委員長 柳澤 潔

佐久市消費生活センター条例の一部を改正する条例の制定・市道認定・指定管理者の指定・主に台風19号の被害に係る補正予算を原案可決。「長者原太陽光発電施設」建設計画反対に関する陳情は継続審査と決した。

台風19号で被害にあった河川、道路、農地、下水道施設等の災害復旧予算を中心に審査しました。台風直後に下水道管理センター等の被災地を視察し、それを基に行政の対応状況を確認しました。被災地の早期復旧・復興のための補正予算は全会一致で可決されました。災害復旧に係る補正予算のうち、約178億円が当委員会に付託され、審査しました。

市民生活の再建に向け、議会としても後押ししていきたい等意見が出されました。



下水道管理センター仮設ポンプの様子

台風関連等の補正予算・川西赤十字病院存続と充実を求める意見書

社会委員会 委員長 内藤 祐子

会計年度任用職員制度導入に伴う浅間病院臨時職員の処遇の条例改正、あいとぴあ白田デイサービスセンター等5福祉施設の指定管理者の指定について、原案可決。川西赤十字病院に係る陳情審査し、全会一致で採択。

◆こんな意見がありました

・あいとぴあ白田デイサービスセンター地下機械室が浸水損傷し浴室が使用不可となり、自宅訪問入浴への切替えて自己負担増となった場合の支援を検討願いたい。

・自宅被災した要介護者のうすだコスモ苑への一時入所終了後も支援を継続して頂きたい。

・この経験から、要配慮者の福祉避難に関して、指定避難所でのスペース確保や別室対応、直接の福祉避難所への避難等、対策計画を立てて頂きたい。
・川西赤十字病院の陳情を採択し、委員全員で意見書案文を協議、作成し提案した。



台風災害で浸水したあいとぴあ白田デイサービスセンター地下機械室

4 会派が市政を問います

代 表 質 問



動画配信
QRコード

- 台風第19号による災害復旧作業を優先してもらうため、例年3日間行っている一般質問を、1日限りの代表質問に変更しました。
- 代表質問の紙面は、議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は議員にお尋ねください。また、正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。

新政ネット

台風19号に伴う災害対応について
～一日も早い復旧に向けて～

会派代表 小林貴幸

◆令和元年台風第19号に伴う災害対応について

応について

Q 「災害が少ないまち」に加えて「災害に強いまち」づくりに向けた今後の取り組みに対する

市長の所見について。

A これまで「災害が少ないまち」を佐久市の卓越性としてきたが、今後5年間で国・県と連携し台風19号災害の全ての原因を除去することにより「災害に強いまち」にもしていく考えである。

災害派遣による人的支援や物的支援を受け、友好都市等や全国青年市長会の会員市といった自治体とのこれまでの継続した交流の意義について。

A 顔の見える関係を引き続き築く中で、より強固な自治体間連携を構築してまいりたい。また、議会同士の関係強化も不可欠で

あるので協力をお願いしたい。

質問者



つちや 土屋 とうしげ 俊重



たかはし 高橋 よしえ 良衛



こばやし 小林 たかゆき 貴幸

AI防災協議会について。

産学官が一丸となりAI・SNS等をはじめとする先端技術・ITインフラを活用することによって、防災・減災にか

かる課題解決を目指すことを目的として、本年6月にAI防災協議会が設立された。佐久市出身であるLINE(株)の出澤剛社長に相談する中で、佐久市もこの協議会への加入を決めた。同じく佐久市出身の国立研究開発法人防災科学技術研究所総合防災情報センターの白田裕一郎セン

ター長もこの協議会の役員である。

◆その他の質問

A

令和2年度末を目途に、本復旧を完了させたい。

Q

の復旧の目途について。

る。台風による2名の尊い命の犠牲を教訓と反省に、この協議会で有効な手段を学びたい。被災した下水道管理センターの復旧の目途について。

・台風災害を受け、中部横断自動車道の早期の全線整備の必要性について

・災害ボランティアについて



本会議における代表質問の様子

◆農業被害と復旧、また被災農家対応について
会派副代表 高橋良衛

Q

農業被害と復旧に対する市の取り組みは。特に被害規模の大きかった箇所への対応は。

A

農作物・農業機械・ハウス等で約1.7億円の被害。機械、ハウス等の再整備費用を最大9割支援の事業予算を準備した。

Q

特に早期の復旧を取らなければならぬ被災箇所への対応は取れているのか。

A

農地・頭首工等約2千600箇所で被害を受けている。復旧工事は105億円を見込んでいる。来年度の営農に影響が大きい箇所については国と協議をして査定前着工に取り組んでいる。自力災害復旧事業に取り組む農家へは、補助申請など個別に電話連絡を取り対応をしている。

◆被災公共施設の状況と復旧対応について

Q

あいとぴあ白田ではデイサービスなどがあるが被災状況と復旧状況は。

A

電気設備の故障でデイサービス利用者のうち特殊浴槽利用が利用できなくなっている。令和2年2月末を工期として修繕の予定だが、利用開始を早められ

るように進める。また、利用者

とそこご家族にも連絡を密にとる。

Q

コスモホールの被害状況と復旧状況について。また、地下にあつて被害を受けた設備は復旧にあたり今後、地上に移設する等すべきではないか。

A

地下埋設の機械室が浸水し、通常の復旧だけでも半年以上かかる。文化振興事業は会場を変更するなどして継続していく。復旧工事は設備の移転も含め速やかに進める。

◆その他の質問

・河川と道路被害について
・原形復旧原則から改良復旧という考え方の必要性に対する市の対応方針について



穴が開き水が噴き出す
平賀サイホン（水路）



復旧工事のため水を抜いている様子

会派事務局長 土屋俊重

◆災害時の情報伝達について

Q

市民への情報伝達はどのような手段で行ったのか。

A

防災行政無線放送や市のホームページ、さくネットによる配信のほか市の公式ツイッター及び公式フェイスブックにおいて配信した。また、FMさくだいらや佐久ケーブルテレビ、エリアメール・Lアラートにて情報伝達の可能なすべてで行ったが、

A

全市民に情報伝達ができ、認知され、必要な行動が起こされたかは、工夫の余地があると考えている。今後新たな仕組みやシステムについて研究する。

Q

避難所における情報確保がされてなかったのではないか。

A

避難所における小中学校の体育館は、改築に合わせケーブルテレビの視聴環境の整備を行っており、未整備の学校は検討する。フリーWi-Fiは、避難用のIDを取得しネットワーク環境を進めている。

Q

防災行政無線の戸別受信機の

設置が必要ではないか。

A

防災行政無線が聞きづらいとの声をいただいている。区などのコミュニティ放送施設の整備は補助金の支援で17の区や団体と協定し、戸別受信機を導入している。今後は災害時の情報伝達について研究する。

◆その他の質問

・避難所の開設に関して職員配置を含む開設運営マニュアルの整備や避難所の物資の備蓄状況について

・他市からの人的支援について
・災害ごみ受入れの問題点や分別の必要性、今後の処理や仮置き場の復旧について
・文化財の被害状況について



災害ごみ仮置場の様子

新緑会

令和元年台風第19号に伴う災害対応・防災・減災対策の人的体制について

質問者



井出 浩司



三石 義文

会派代表 三石義文

Q 国は「千年に一度」の規模に区域指定の雨量想定を拡大した。谷川などの一級河川の浸水想定区域図の作成が必要だが、どのように進めていくのか。

A 千曲川の浸水想定区域図については県から今年度中に示される。示されていない市内26の一級河川については、昨年より長野県知事に早急に作成を要望、また、市長が武田防災大臣に要請している。引き続き市内全ての一級河川想定区域図を示してもらおうよう県に要請していく。

Q 水害・土砂災害の避難情報等を示す警戒レベルは、台風19号において市民の皆さんに認知されていたと考えるのか。また、防災行政無線が聞こえなかった

との声があるが、この対策は。

A 5段階の警戒レベルを表記したシールを全戸配布し、出前講座の際や、転入者に対して、その都度説明している。今後も認知に向けた取り組みに努めていく。防災無線は、要望に基づきスピーカーの増設を随時実施している。今回は、さくネット、SNS、佐久ケーブルテレビなどで周知を図った。防災行政無線の補完となる情報伝達手段を研究していく。

Q 入沢地区は過去にも幾度か被災した経過があり、同様な被害となった。再度の災害を防止するためにも改良復旧を行う必要があるがどう進めていくのか。現在、国・県で災害防止のための協議をしている。県知事や

国会議員の視察の際、原形復旧ではなく改良復旧を市長が直接要望しており、県は河川断面を拡大し流下能力向上を図った改良復旧を国と協議し進めている。災害を繰り返さない復旧のため、地域の皆さんの要望が組み入れられるよう国・県に求めていく。また、谷川南の市道についても、洗掘された原因を取り除き災害に強く災害の少ない安心安全のまちづくりをしていく。

会派幹事長 井出浩司

Q 災害時は職員が全庁体制で対応することが大事になる。職員の対応マニュアルは今回の台風災害時には十分機能したのか。

A 台風接近の12日午前7時40分に大雨警報の発表と同時に警戒二次体制とし、非常体制に切り替えて対応に当たったが、限られた人員での各種対応には限界がある。AI（人工知能）活用といった

ものも検討していきたい。

Q 消防団員の皆様には大変ご苦勞頂いた、感謝を申し上げます。今後も市民の安心安全のためには消防団活動が欠かせない、団員の水防活動及び安全管理における対応マニュアルは整備されているか。

A 大雨警報が発表された今回の台風では、消防団員が河川の巡回活動中に千曲川左岸の護岸が崩れていることを発見したことにより、消防署員と共に住民の避難誘導を行い人的被害を防ぐことが出来た。今後も活動団員の安全管理を徹底し、事故防止に努めていきたい。



仮復旧された谷川沿い



土砂上げ作業にあたる消防団員

公明党

人口鼻の給付、被災者の心のケア、防災・減災、バルーン、交通死亡抑止について

質問者



こばやし としはる
小林 歳春

◆人口鼻の給付について

Q 人工鼻を障害者の日常生活用具の給付対象に出来ないか。

A 人工鼻の給付対象化に向け前向きに検討する。

◆被災者に対する心のケアについて

Q 今後の対応と課題は。

A ワンストップ相談会や、心ののちの総合相談会を予定している。災害を経験された都市のノウハウを具体的に学ぶ。

◆防災・減災について

Q 事前防災行動計画（タイムライン）は地域や学校、消防団に構築されているのか。

A 区としての、タイムライン作成のモデル事業の実施について検討したいと考える。

Q 防災事業を行なうことに関し、専門家の活用については、協力をいただく事は必要と考える。

A

◆防災・防犯情報難聴地域解消及び

情報提供について

Q フリーダイヤルによる防災・防犯情報確認システム導入は。

A 有効で効果的な方法を研究し、安全確保の取り組みを進める。

◆佐久バルーンフェスティバルの開催について

Q

A 見通しについての考えは。復興をテーマに、夢と希望を与えるイベントとして開催。

◆交通死亡事故抑止について

Q 交通死亡事故抑止対策は。

A 関係機関と連携し抑止に全力で努める。



バルーンフェスティバル

日本共産党

会計年度任用職員制度導入でどう変わるか・台風19号被災を教訓として次へ

質問者



ないとう ゆうこ
内藤 祐子

◆制度変更に伴いどう変わるか

Q 来年度から、現在の臨時職員は会計年度任用職員となるが、これまで特別支援教育支援員・学校図書館司書・給食調理員等の6年雇止めや11か月雇用は廃止するのか。

A 臨時・非常勤の応募者数減少の中、質の高いサービス、経験値も重要で、6年の上限は設けず、一か月の非任用期間も設けないこととした。

◆台風19号被災から

Q 情報難民0のために、自動起動ラジオの導入を検討できないか。

A 検討する一つのツールと思う。指定避難所が川より低い等、検証の必要性を感じたが、見直しはするか。

Q 市民の皆さんの意見を聞き、検証し、検討していく。

A

Q

体育館で要配慮者が過ごす事

は困難。福祉避難の在り方についての課題と方向性は。

Q 福祉避難所を二次的ではなく事前に開設する事も検討する。

A 災害が起きる度に国の支援策も進む。中小企業支援策も、個別支援も柔軟に対応するよう、国に要請できないか。

Q 個々の課題も国へ相談する中で解決した事例も多い。私共も門戸を開いてやっていく。

◆その他の質問

・私橋への支援・改良復旧の内容・職員の過重労働等。

Q



放送の際に自動で起動する防災ラジオ

行政視察報告

行政視察
QRコード



長崎県長崎市「地域コミュニティ」
長崎県五島市「スポーツ合宿誘致事業」
福岡県太宰府市「史跡保存活用」
群馬県高崎市「廃校利用と中心市街地活性化」 総務文教委員会

◆長崎市：小学校区単位で、地域コミュニティ連絡協議会を設立。地域のさまざまな団体で構成し「まちづくり計画」を策定して活動を行う。それに対して市は「まちづくり」を支援する職員の配置、公共施設の活用による拠点の相談体制、「まちづくり計画書」に基づく活動交付金の支援を行う。

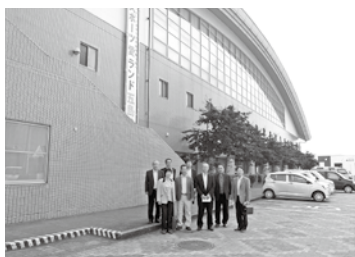
◆五島市：「スポーツ交流推進実行委員会」の設立。新たな交流人口の創出のためスポーツ合宿を誘致し、市内での宿泊を条件に、実施する団体へ補助金を交付している点は参考になる。

◆太宰府市：「太宰府関連史跡に関する保存活用方針」を定める。その内容は、社会情勢の変化を踏まえ太宰府関連史跡を一体的にして、保存活用の推進に取り組んでいる。

◆高崎市：くらぶち英語村は廃校利用として、英語教育に特化した山村留学施設をグラウンドに建設した施設である。小学生が、通年、短期、週末コースの別に利用し、全国から学びに来ている。廃校施設利用の参考になるのではないかと思う。

商業の活性化を目的に商売を営んでいる人、営もうとしている人に改装や、備品の購入を行うことにし、「高崎市まちなか商店リニューアル助成事業補助金制度」を行う。

飲食業での活用が多く補助金を使っ
た新規の
出店も100
店舗近く
ある。



スポーツ合宿誘致事業
(五島市民体育館)

福岡県みやま市「エネルギー地産地消による活性化」
大分県豊後高田市「昭和の町づくり」
佐賀県佐賀市「バイオマス産業都市構想」 経済建設委員会

◆みやま市：日照時間の長い利点を生かし市営のメガソーラー発電所の電力と、家庭のソーラー発電の余剰電力と九州電力からの一部電力を調達した電力を利用し、日本初の自治体による低圧電力売買事業会社、みやまスマートエネルギー株式会社を設立した。公共施設をはじめ民間施設へ売電してその利益分を市民サービスに利用している。

◆豊後高田市：市郊外に大型ショッピングセンターが出来たことにより中心商店街が閑散としてしまったが、商店街の約70%が昭和30年代の建物だったことから、これを活かして昭和の町構想を策定し商店街が蘇った。交流人口が年々右肩上がりで成功している。

◆佐賀市：清掃センターから排出される二酸化炭素を有効利用する事を考え、二酸化炭素

分離回収機を導入し、分類機から排出したCO₂を食品工場に供給している。食品工場では、機械から排出されたCO₂で藻類の栽培を行い、サプリメント、化粧品、機能性食品が作られる基となっている。佐賀市では、藻類産業の発展に向けて佐賀大学、筑波大学、佐賀市と共同で、さが藻類産業研究開発センターを立ち上げた。センターの隣りには、ハウス農場を建てCO₂を利用したきゅうりの栽培を計画している。



昭和30年代のまちなみを
コンセプトにした商店街

北海道登別市「議会改革・議会活性化」

北海道北斗市「議会運営」

北海道函館市「議会運営」

議会運営委員会

◆登別市

・常任委員会の市民との意見交換会について各委員会が年間活動計画書を作成。政策提言、条例制定などに反映している。

・議会へのICT導入の取り組みでIT推進の特別委員会を設置し、パソコンを活用推進しペーパーレス化を進める。

・議会サポーター制度では専門的サポーター15名他、市民サポーター15名以内で構成。議案等委員会が必要と認めたとき審査または調査のための意見聴取をするなどの取り組みを視察。

◆北斗市

・議会本来の在り方について議員同士が議論する過程で諸課題を市民に明らかにし、より良い政策を決定するために多様な市民の意見を反映させ課題や論点を明らかにしながら合意形成をしている。

◆函館市

・予算決算常任委員会の運営。既存の常任委員会を分科会として活用することで所管の予算決算を継続的に関われることで、より常任委員会の専門性を発揮することができる。

考察 議会活動の活性化に向けて市民の声を取り入れ、チェック機能はもとより政策提言、条例制定に結び付ける、そして、議員同士の議論を深め市民への説明責任が果たせるなど広範囲による議会改革、議会活性化の取り組みは当市も従来の方法も含め検討の必要がある。



函館市議会での行政視察の様子

佐久市民の日 議場コンサートのお知らせ

佐久市議会では、佐久市民の日にあわせて、議会を身近に感じていただくため、議場コンサートを開催します。入場無料となっておりますので、皆さん、ご都合をつけてお越しください。

日時 3月9日(月)
午後3時15分～午後4時30分頃まで(予定)
終了後、希望者のみ議会棟案内あり。
場所 佐久市議会議場
出演 小林 洋子さん
内容 オカリナによるコンサート

●予約席について

議場コンサートは、毎年、大変に好評で混雑するため、約80席のうち50席分を予約席としました。
申込期間：令和2年2月25日(火)～3月2日(月)
時間：午前8時30分～午後5時15分まで
申込方法：予約は電話又はFAX(先着順)、1人2席まで、お名前、電話番号と、人数をお知らせください。
なお当日、予約されない方も入場できますが、立見もしくは入場できないこともありますので、ご承知おきください。
事前申込連絡先：電話 0267-62-3495 (議会事務局)
FAX 0267-62-7910



ハンドベル「ガチャベル」

昨年の議場
コンサートの
様子



カンネルとチェロの二重奏

甚大な被害をもたらした台風19号

仮復旧した志賀川決壊地点（志賀下宿区）



流された橋梁（大和田区）



滑津川堤防決壊により被害を受けた水田



流された下水道塩名田水管橋

令和元年 10 月 12 日に最接近した台風 19 号により、市内では 24 時間雨量が 500 mm を超える記録的な雨を観測しました。この台風の影響で一級河川等は決壊・氾濫し、家屋の床上床下浸水、また道水路、農地・農業施設、下水道施設等に非常に大きな被害をもたらしました。

この台風災害を受け、それぞれの担当常任委員会で各被災現場に出向き、被災状況を現地調査してまいりました。

また、市職員に災害復旧作業を優先してもらうため、12 月定例会で例年 3 日間行っている一般質問を、今回は 1 日限りの代表質問に変更しました。

議会は一丸となって尽力していきます。



洗掘された林道（清川区）



土砂崩落（天神区）

浸水したコスモホール電気室の
機械被災状況を確認



下水道管理センターの地下浸水
のためポンプ設備機能が停止



田子川氾濫箇所をトンパックで仮復旧（常和北・南区）



千曲川スポーツ交流広場の被災状況確認

地域の声を行政へ！

議会全員協議会で市長から
被災状況の報告



谷川の被災状況を確認（入澤区）

1日も早い復旧・復興に向けて、佐久市

出前議会報告・意見交換会

を随時受付中です。

市内に在住、在勤または在学する方で、10人以上であれば、誰でも申し込みます。ご希望の方は、議会事務局へお問い合わせください。



出前議会報告・
意見交換会
QRコード

あなたの声を、
間近でお聞かせ
ください。



子育て中のママとの出前議会報告・
意見交換会の様子（昨年度実施）



議会だより表紙大募集中!!

イラストや、佐久市内で撮影した行事や風景などの写真を募集中です。

年間を通して随時応募を受け付けていますが、各号ごとの審査対象は次の期日までに応募があった作品としています。

- ・ 5月1日発行号 ▶▶ 3月31日までの受付
- ・ 8月1日発行号 ▶▶ 6月30日までの受付
- ・ 11月1日発行号 ▶▶ 9月30日までの受付
- ・ 2月1日発行号 ▶▶ 12月25日までの受付

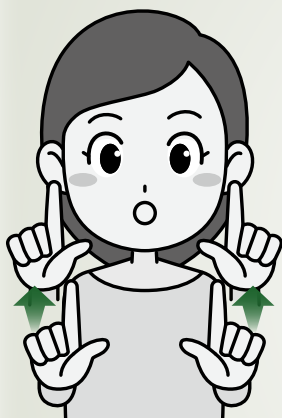
詳細は、佐久市議会ホームページをご覧ください。
か、議会事務局へお問い合わせください。

今号も多数ご応募いただき
ありがとうございました。



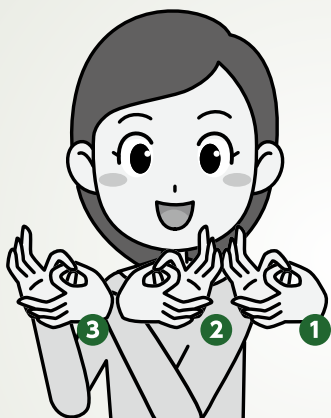
手話を学ぼう

～会話をしてみましょう～



東京

両手を「レ」の形にさせて、上に2回上げます。



オリンピック

左右の親指と人差し指で輪を作り、右から左へ組み直しながら移動させて表します。



パラリンピック

両手を脇腹横あたりに持っていき、車椅子の車輪を回すように手を前後に動かしてから、オリンピックの表現をつなげます。

あなたも議会を傍聴してみませんか

★次の定例会（令和2

年3月定例会）の日程（予定）は右欄のとおりです。

本会議同様、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。

ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様を撮影、録音することはできません。

問い合わせ先 佐久市議会事務局
電話 0267-62-3495（直通）



次回定例会のお知らせ

【令和2年3月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
2月16日	17	18	19	20	21 本会議 (開会)	22
23	24	25	26	27	28	29
3月1日	2	3	4	5	6 本会議 (代表質問)	7
8	9	10 本会議 (一般質問)	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (議案質疑) 委員会	13 委員会	14
15	16 委員会	17 委員会	18	19 委員会	20	21
22	23	24	25 本会議 (閉会)	26	27	28

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



たなか ゆうき
田中 佑宇騎さん
(青沼小学校6年生)

佐久っ子の夢、応援します！

僕の将来の夢は、消防士になることです。

お父さんが消防団に入っていて、災害の時に、素早く駆けつけていく姿がとてもカッコイイからです。お父さんのチームが出場する消防の大会を見に行ったこともあります。消防大会でのお父さんのテキパキした行動に、僕は誇らしさを感じました。

消防士になり、火事や災害に、素早く駆けつけ困った人々を助けたいと思います。

消防士になるには、体力が必要ですので、2年生からミニバスケットボールを続けて体力づくりもしています。

好きな選手はNBAで活躍している八村塁選手です。

消防士は、資格もたくさん取らなくてはいけないので、勉強もしっかりやり、将来の夢をかなえたいと思います。

議会の主な活動

このコーナーでは、議会が本会議等のほかに行っている主な活動を、写真で報告していきます。

北佐久郡3町との合同議員研修会開催

9月30日



佐久市・軽井沢町・御代田町・立科町議会合同議員研修会を佐久市内で開催しました。今回は佐久市立浅間総合病院の村島隆太郎院長から「科学の期間限定性と無常観」と題してご講演をいただきました。

子ども交流研修生が表敬訪問

10月23日



10月23日にエストニア共和国サク市子ども交流研修生、11月5日にモンゴル国スフバートル区子ども交流研修生が佐久市議会をそれぞれ表敬訪問しました。

東北信9市議会正副委員長研修会

第59回 東北信9市議会正副委員長研修会

11月21日



今回は早稲田大学の北川正恭名誉教授から「地方創生時代における地方議会の役割とは」と題してご講演をいただきました。

議会活性化特別委員会で佐久市男女共生ネットワークと意見交換会を開催

11月22日



「議会の見える化」の一環として、佐久市男女共生ネットワークの皆さんと意見交換会を開催し、議会および議員活動などに対するご意見を伺いました。

